

平成30年第3回（9月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号	議案の名称	審査結果	採決日
議案第102号	宝塚市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意 (全員一致)	9月26日

審査の状況

平成30年 9月26日 (議案審査)

・出席委員 ◎藤岡 和枝 ○梶川 みさお 石倉 加代子 大川 裕之
 となき 正勝 富川 晃太郎 細川 知子 三宅 浩二

平成30年 9月27日 (委員会報告書協議)

・出席委員 ◎藤岡 和枝 ○梶川 みさお 石倉 加代子 大川 裕之
 となき 正勝 富川 晃太郎 細川 知子 三宅 浩二

(◎は委員長、○は副委員長)

平成30年第3回（9月）定例会 総務常任委員会報告書

議案番号及び議案名	
議案第102号 宝塚市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	
議案の概要	
次の者を宝塚市教育委員会委員に任命しようとするもの。 望月 昭	
論 点	なし
<質疑の概要>	
問1	9月3日に短い期間の空席を埋めるために、同候補者の教育委員任命に同意を求める議案が提案され、議会として同意し、任命されているが、教育委員としての一月足らずの間の活動状況はどうだったか。
答1	任期開始後9月6日と9月20日に教育委員会及び教育委員会協議会を開催しており、それぞれの議案を審議していただき、協議会においても積極的な発言をいただいている。
問2	候補者の妻は宝塚市大使に任命されており、候補者は教育委員である。同一世帯に本市の要職が集中することについて懸念があるが、市の見解は。
答2	教育委員会はレイマンコントロールということで、教育の専門家だけでなく、一般の方からの市民目線での意見をいただきたいと考えている。特に本候補者については、小学生の保護者でもあり、教育委員として実直な意見をいただいていることから、宝塚市大使と同一世帯であるということについては特に問題は感じていない。
問3	同一世帯に本市の要職が2人いることについて、市民に対してどのように説明すればよいのか。
答3	宝塚市大使は、宝塚市の魅力を国内外に広く情報発信し、本市のイメージアップ及び知名度の向上を図るとともに、市民に夢や希望を与え、郷土愛の醸成を図るため、設置している。任期は5年で再任もできるが、無報酬で活動していただいている。これまで、スポーツや文化などさまざまな分野で著名な方に就任いただいているが、宝塚市大使の選考過程等から見て問題はないと判断した。
問4	9月3日の審査において懸念されたことや指摘のあったことについては、今後、ケアも行い、注視し、注意もしていくということによいか。
答4	そのとおりに行う。
自由討議	なし
討 論	なし

審查結果 同意 (全員一致)